

=====

JBIC めるまが Vol.383 2025/12/16

=====

I N D E X

■令和 7 年度「福島医薬品関連産業支援拠点化事業」

事業進捗報告会及び情報交換会のご案内(2025/12/23)

■第 13 回 JMAC シンポジウム

「生体模倣システム(MPS)の実用化に向けて データサイエンスと標準化」

のご案内(2025/12/23)

■令和 7 年度「福島医薬品関連産業支援拠点化事業」

事業進捗報告会及び情報交換会のご案内(2025/12/23)

福島県立医科大学では、医薬品等の開発支援を通して先端医療の向上と地域産業の復興を目指す「福島医薬品関連産業支援拠点化事業」を福島県復興事業の 1 つとして進めてきましたが、今年度が最終年度になります。本報告会は、

15 年間の事業の最終報告になります(渡辺慎哉教授の最終講演になる予定
です)。ご多忙のところ恐縮ですが、ぜひご関係者やご興味のある方々を
お誘いあわせのうえご出席いただきたくご案内申し上げます。

【日時】 2025 年 12 月 23 日(火)

事業進捗報告会：13 時 00 分から 16 時 45 分(12 時 30 分受付開始)

【会場】 一橋大学一橋講堂<<https://www.hit-u.ac.jp/hall/accessjp.html>>

東京都千代田区一ツ橋 2-1-2 (最寄駅：神保町または竹橋)

【参加対象者】 製薬企業、検査・診断薬企業、試薬メーカー、商社、代理店、

大学・公的研究機関の研究者・産学連携担当者、バイオ関連企業、その他

本事業にご関心のある方

【参加費】 無料(事前登録制)

【主催】 公立大学法人 福島県立医科大学

【報告者】 渡辺慎哉(福島県立医科大学医療-産業トランスレーショナル

リサーチセンター長・教授)

【主な発表テーマ(予定)】

- ・ 本事業で取得した天然ヒト抗体遺伝子ライブラリーの最新状況
- ・ タンパク質マイクロアレイ、DNA マイクロアレイ等で集積したデータによる

既存抗体医薬・診断薬、開発中止薬の再評価

- ・タンパク質マイクロアレイを用いた血中抗体の網羅的解析(血中抗体
プロファイリング)

- ・F-PDO(がんオルガノイド)、F-PDX(患者由来凍結腫瘍組織)の紹介と利用法

- ・本事業で独自開発した F-PDO(がんオルガノイド)、F-PDX(患者由来凍結腫瘍
組織)および既存抗体医薬を組み合わせた、がん治療に貢献するシーズ&

モダリティの提案

- ・網羅的遺伝子発現データの利用法
- ・抗体医薬 cDNA のリクローニング
- ・解析対象抗原の体系的コレクション

【お申込み】

<<https://www.fmu.ac.jp/home/trc/debriefing-session-apply2025/>>

※締め切り後のお申込は、下記 JBIC 代表のフォームよりお問い合わせください。

<<https://www.jbic.or.jp/contact>>

■第 13 回 JMAC シンポジウム

「生体模倣システム(MPS)の実用化に向けて データサイエンスと標準化」

のご案内(2025/12/23)

第 13 回 JMAC シンポジウムを、以下の通り開催いたします。

【日時】 2025 年 12 月 23 日(火) 13:10-17:50

【会場】 日比谷図書文化館 日比谷コンベンションホール(大ホール)

【参加費】 無料(事前登録制)

詳細は、以下をご参照ください。

<<https://www.jmac.or.jp/sympo13th/>>

=====

「JBIC 会員企業からのご案内」の項目を設けております。

JBIC 会員企業で掲載して欲しい記事がございましたら、ご連絡ください。

なお、掲載の可否については JBIC 事務局にて判断させていただきますので予め

ご了承ください。

●JBIC に関するご意見、ご質問、お問い合わせはこちらから。

<<https://www.jbic.or.jp/contact>>

=====

●配信中止、変更はこちらから。

<<https://www.jbic.or.jp/news/mailmaga>>

=====

●発行:一般社団法人バイオ産業情報化コンソーシアム

JBIC めるまが編集部 <<https://www.jbic.or.jp/>>

=====

(c) 2025 Japan Biological Informatics Consortium